

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		02 06 01	中期総合計画主要施策番号		5-11		担当課	部・課	企画部情報統計課情報システム推進室	
事業名		セキュリティ対策費				内線		5122		
						E-mail		infosys@pref.nagano.jp		
事業の概要等	事業の目的	長野県情報セキュリティポリシーに基づき情報セキュリティ対策を実施し、高度で信頼できる情報セキュリティ環境を実現する。								
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 ・県の保有する情報資産に対して、コンピュータウイルスや不正アクセス等の様々な脅威が存在している。 ・全国的に官民を問わず、個人情報の漏えい等の重大な事案が発生している。 【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 ・情報通信技術が急速に発達する一方で、新種のコンピュータウイルスが発生する等、日々な新たな脅威が生じている。 ・情報セキュリティに対する職員の知識が不足している。 【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 ・県が保有する個人情報等の重要な情報資産を適正に保護する必要がある。 ・職員のセキュリティに関する意識の向上を図る必要がある。								
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 ・県が保有する個人情報等の重要な情報資産を適正に保護する必要がある。 ・職員のセキュリティに関する意識の向上を図る必要がある。								
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 ・県が保有する個人情報等の重要な情報資産を適正に保護する必要がある。 ・職員のセキュリティに関する意識の向上を図る必要がある。								
	事業内容	・ウイルス対策のための機器やウイルス対策ソフト等により、行政情報ネットワークを適正に管理する。 ・情報セキュリティに関する研修及び県の機関を対象に情報セキュリティ監査を実施する。								
実施期間	H13 ~		根拠法令等	長野県情報セキュリティポリシー						
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価		
	行政情報ネットワーク及びネットワーク内の情報資産を適正に管理し、保護する。		ウイルス対策用ソフト、パソコン管理用ソフトを活用するとともに、情報セキュリティ研修会を開催し、漏えい、改ざん等の脅威から情報資産を守る。			県民の財産、プライバシー及び行政事務の執行に重大な影響を及ぼす事件・事故の発生はなかった。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下		
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要			
	最終予算額 (A)		千円	19,410	20,456	20,096	国庫・県単 県単			
	決 算 額 (B)		千円	18,547	19,206		実施方法 直接			
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	18,547	19,206	20,096	歳出節別内訳等			
	概 算 人件費	従事する職員数	人	1.00	1.00	1.00	旅費:114 需用費:6,737 使用料、賃借料:12,355 (単位:千円)			
	概算人件費 (C)		千円	7,140	7,149	7,149				
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	25,687	26,355	27,245					
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績			
	情報セキュリティ研修会の開催(受講者)		人	1,970	2,360	2,500				
	情報セキュリティ監査の実施		箇所	61	67	60				
	パソコンのウイルス感染		件	15	5	5				
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明							
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・個人情報に対する県民の意識は高まっている。ITを活用する機会が増加する一方、情報資産を脅かす脅威が多様化、巧妙化しており、セキュリティ対策のニーズは増加している。 ・職員のセキュリティ意識をさらに高揚させ、有効性を高める余地がある。			
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	課題の総括		県民の権利、利益を守り、行政に対する信頼を確保する上で、県の保有する個人情報等の重要な情報資産を漏えい、改ざん等の脅威から防御することが不可欠であり、引き続き情報セキュリティ対策を講じていく必要がある。							